

2024

7

JULY

ようてい

高原の風と水と心のメッセージ



本所前花壇の花

特集

未来を担う新規就農者



三野 史聖さん (真狩村)

JAようてい

新規就農者紹介

新規就農者の皆さんに今後の意気込みや抱負等を話していただきました。

蘭越町

長尾 竜さん

私は、北海道立農業学校で2年間の勉強を経て就農しました。現在は、実家である越前谷農場で働いています。正直まだまだ分からない事も多いので様々な事を祖父から教えてもらい、早く一人前となれるよう頑張りたいと思います。



留寿都村

福島 将人さん

この春、6年間務めた公務員を退職し、妻の実家で就農しました。農業については、何もわからない状態でスタートしましたが毎日刺激を感じながら日々過ごしています。家族や近くにいる先輩方に支えてもらひながら、一人前の農家になれるよう頑張ります。



留寿都村

今井 大輔さん

今年の3月に酪農学園大学を卒業し、地元留寿都村にて新規就農致しました。大学で学んだこと・研究したことなどを、少しでも実際の農業に活かせるように、まずは基本的なことから覚え、そのうえで自分なりの農業を模索していきたいと考えております。



京極町

船場 大地さん

私は、これまで父の下で農業に関わってきましたが、帯広農業高校を卒業し学んだ知識を活かし、本格的に取り組んでいきたいと考えています。まだまだ技術的な部分や学べる知識も多いと感じているので一人前を目指して努力していきたいと思います。



令和6年度

未来を担う新規就農者

新規就農者激励会開催

6月13日、俱知安町ホテル第一会館にて、「令和6年度新規就農者激励会」を開催しました。本年度は、学卒・新規参入者等10名が就農し、激励会には新規就農者、女性部長、青年部長、JA役職員合わせて34名が出席しました。激励会では、新規就農者を紹介した後、代表して留寿都村の福島将人（ふくしままさと）さんへ、八田組合長からJA北海道中央会の激励状贈呈事業による激励状と記念品が贈呈されました。八田組合長は主催者挨拶で、農業協同組合の設立の経過と必要性について説明し、「新規就農者の夢の実現のため、JA、役職員がしっかりとサポートしていく」と述べ、新規就農者へのエールを送りました。激励会終了後の懇親会では、新規就農者と役職員らが交流を深めました。



留寿都村 福島将人さんへ激励状贈呈

令和6年度 新規就農者激励会



新規就農者のみなさんの今後のご活躍を期待しています！

京極町

ぎょうてん ゆうすけ
行天 勇祐さん

私は今年の3月に拓殖大学北海道短期大学を卒業し、現在は京極町で営農しています。これから青年部活動や視察活動等に参加し、そこで学んだ経験や知識を実践して一人前の農家になりたいと思います。



京極町

たんの しゅり
丹野 珠璃さん

学生の頃から家の農作業を手伝い農作業の楽しさを知り、高校を卒業後、一旦自衛隊へ行きましたが家の仕事を手伝い母や祖母の負担を減らしたいと思い、令和4年の8月から家の仕事を手伝っていました。今後は、まだまだ自分でできる事が少ないので、青年部の先輩方や周りの農家の方々と交流し勉強し出来る事を増やして行きたいと思っています。



京極町

おいた けいご
老田 圭吾さん

今年から農業を営む、老田圭吾と申します。私は俱知安高校を卒業後すぐに実家の農家を継ぎ始めました。なぜ他の職業ではなく農家を選んだかというと、親に子供のころから農家はいいぞ。と刷り込まれたからです。夢のような職業だと心を躍らせていたのですが、当然楽な仕事でないですね。なので今後は楽に楽しくできることを目標に頑張ります。様々な意見を取り入れ、工夫し仕事の効率を上げて、より良い農業を目指します。



俱知安町

おもて けんしろう
表 健志郎さん

この度、俱知安町にて就農いたしました。以前までは千歳市で職についておりましたが実家に帰つくることになりました。現在は妻と子ども二人の四人で生活をしており、生活面でのサポートをしていただいています。農家としての土台もまだ出来ていない人間ですが、とても頼りになる先輩方が周りに沢山いらっしゃり、親からも様々な事を学びながら、一農家として頑張っていきます。



俱知安町

ひがしもと たくみ
東本 巧さん

俱知安農業高校を卒業後すぐに家業を手伝いました。小学生の頃から手伝いをしていましたので苦労せず仕事をこなすことができました。現在は、自分ができる仕事をしながら生活しています。今後の抱負は、大きな怪我なく生活していくことです。





ぐるっとようてい

ようていメロンの初競りが行われました！

6月13日、札幌市中央区にある札幌中央卸売市場で「ようていメロン」（品種：ルピアレッド）の初競りが行われました。ご祝儀相場もあり、最高値は秀品1箱（5玉入り）が10万円で競り落とされました。

初競りにかけられたのはニセコ町の佐藤英一さんが出荷した「ルピアレッド」27箱（1箱8キロ、4～6玉）で、出荷検査では出荷基準の糖度13度を超える16度を示し、市場関係者からも高い評価を頂きました。

今年のようていメロンは作付面積16.6ha、作付戸数43戸、出荷量379tを見込んでおり、10月下旬まで出荷される予定です。

ようてい管内では6月中旬からスーパーなどの店頭で販売されている他、Aマート産地直送ネットショップなどでギフト販売もしております。

【担当：高橋（洸）】



10万円の値をつけて競り落とされた「ようていメロン」（札幌中央卸売市場）

俱知安町 梶本敏雄さん 報徳名誉賞を受賞！

令和3年度北海道報徳善行賞受賞者である俱知安町の梶本敏雄さんが、北海道報徳社の令和5年度北海道報徳名誉賞を受賞され、6月18日のJA北海道中央会総会の席上にて表彰式が行われました。

報徳名誉賞は、過去に報徳善行賞を受賞された方の中から、特に事績顕著な方に贈られるもので、当JAでの名誉賞受賞者は初めてとなります。

梶本さんは、平成5年から平成23年まで種馬鈴薯

防疫補助員、その間に補助員協議会会長を9年間務められ、さらに、ようてい酪農組織連絡協議会会長を5年間務められる等、地域農業の普及・発展に貢献されました。また、民生委員も15年間務められており、地域の模範として他の農業者からも信頼が厚いことから、今回の受賞に至りました。

梶本さん、受賞おめでとうございます。

【担当：佐々木（康）】



表彰を受ける梶本さん



北海道報徳名誉賞を受賞した梶本敏雄さん



後志管内JA青年の集い ミニバレー大会が開催されました！

6月11日、俱知安町総合体育館にて「第49回後志管内JA青年の集い」が開催されました。

例年は、ソフトボール大会を行っていましたが、昨年は雨天でミニバレーに切り替えたところ大変好評だったため、本年も引き続きミニバレーの開催となりました。当日は後志管内から約100名の青年部員が参加し、12チームに分かれリーグ戦形式の熱戦が繰り広げられました。

主催者の林止幸会長は「普段なかなか交流する機会がありませんが、こうした事業を通して横の繋がりが広がっていけば嬉しいです」と挨拶されました。

試合後には全地区合同の懇親会が開かれ、焼肉を囲みながらアットホームな雰囲気の中、他地区的部員とも交流を深めることができました。

青年の集いは、スポーツを通じた青年部員同士の親睦と結束を図るとともに、青年部員の日頃の疲れを癒やす場にもなっているようでした！【担当：高橋（洸）】

大会結果

優勝：黒松内・蘭越連合チーム

準優勝：真狩Bチーム

3位：真狩Aチーム

特別賞：スイートコーンチーム



優勝チーム「黒松内・蘭越連合チーム」



開催挨拶を行った林会長



試合風景



懇親会で交流を深めました！

J A ようつい青年部留寿都支部 食育活動を行いました！



5月24日、JA ようつい青年部留寿都支部（支部長：板垣佑一さん）は、留寿都小学校内の圃場にて同小学生を対象とした食育活動を行いました。

当時は、2年生が枝豆、3年生が馬鈴薯、5年生がてん菜を植え、植付後には積極的に質問をする姿も見られました。また、7月に4年生が大根を植え、秋にはそれぞれ収穫体験も行われる予定です。

板垣支部長は「この活動は、私たちにできる地域へ

の恩返しだと思っています。食を大切に健やかに成長してくれたら嬉しいです。」と話されました。

【担当：塙本】



一生懸命植付けました！



真剣に話を聞いていました！





ぐるっとようてい

J Aしりべし女性部役員研修会に参加しました！



6月18日、JAしりべし女性部（会長：荒木順子さん）主催の「JAしりべし女性部役員研修会」が開催され、JAようてい女性部からは21名が参加しました。

午前は白い恋人パークを見学し、施設内の約200株のバラや季節の花に癒されました。昼食は札幌グランドホテルでランチビュッフェに舌鼓を打ちました。

午後からはAOAO SAPPOROに向かい、「札幌の中心部に水族館があるなんて！」と皆さん驚いた様子でした。江別市のゆめちからテラスでは、道産小麦を



研修会に参加された皆さん

使用したパンや、直売所で農産物を購入するなど楽しんでいました。

今回の研修を通して他地区の女性部との交流を深めることができました。皆さまお疲れ様でした。

【担当：佐々木（真）】



ゆめちからテラス 農産物直売所



ランチビュッフェ



AOAO SAPPORO

J Aようてい女性部ニセコ支部 花壇づくりを行いました！



6月11日、JAようてい女性部ニセコ支部（支部長：荒木順子さん）は、部員7名にて、ニセコ給油所前の花壇づくりを行いました。

部員の久保節子さんが丹精込めて作った300本の苗を植え付けることができました。中には作るのが難しい種類もあり、苗まで育てるコツの情報交換を行なながら和気あいあいと作業をしました。

当日はお天気に恵まれ暑くなりましたが、同じくら



JAようてい女性部ニセコ支部の皆さん

いさんの熱気も熱く1時間ほどで終えることができました。

花壇づくり終了後はニセコ支所会議室で反省会を行い、今後の活動について話し合いながら、農繁期前のひとときを楽しみました。

ニセコ給油所にお立ち寄りの際はぜひ花壇をご覧になってみてください。

【担当：山本（記）】



天機に恵まれ作業も順調でした！



JAようつい青年部俱知安支部 食育体験を行いました！



5月24日、JAようつい青年部俱知安支部（支部長：重田稜太さん）は俱知安幼稚園の園児を対象に、俱知安八幡地区の圃場にて、馬鈴薯の植付体験を行いました。

園児との農作業体験の交流は今年で16年目を迎え、毎年恒例のイベントとなっています。当日はあいに



一生懸命に
作業してきました！

俱知安農業高校にて当JA職員が授業を行いました！



5月31日、俱知安農業高校で当JAの西海統括課長（當農経済事業本部 地域振興課）が総合的な探求授業の講師を務め、「俱知安町（ようつい管内）の農業の現状と課題・今後の展望」をテーマに1年生19名に授業を行いました。

授業では、前半にJAようついの概要や管内の作付作物、面積の推移等について説明し、後半には管内農

業の現状や課題、今年改正された食料・農業・農村基本法の内容や重要性について説明しました。

質疑応答では、農業の課題に対するJAとしての取り組み内容や基盤整備についての質問がなされる等、将来を担う若者たちが、それぞれの視点で課題を発見し、考えるきっかけとなる授業となりました。

【担当：高橋（光）】



授業の様子（俱知安農業高校）



真剣に話を聞いていました！



ぐるっとようてい

純米吟醸酒「忠」金賞受賞のお披露目会が行われました！

6月4日、俱知安町の二世古酒造で、俱知安農業高校の生徒が協力して醸造した純米吟醸酒「忠（なかごころ）」のお披露目会が行われました。この「忠」は、令和6年4月の札幌国税局新酒鑑評会で最高賞の金賞を受賞しています。

当日は高校生が店頭に立ち、「忠」や加工品、花・苗の販売を行いました。生徒代表の新田遙人さん（3年）は「二世古酒造さんと一緒に作り上げた自慢の酒です。町を代表する日本酒として世界に広がっていけ

ば嬉しいです」と挨拶されました。

「忠」は生徒が昨年から栽培した酒造好適米「彗星」を使用し、二世古酒造の指導を受けながら醸造したもの。同校では6年前から日本酒製造に取り組み、4年連続で金賞を獲得しています。

今回は720ml入り1,100本を製造（1本2,200円）し、町内のコープさっぽろ俱知安店などで販売される他、二世古酒造でも長期販売する予定です。

【担当：高橋（洸）】



代表者挨拶の様子



店頭販売している様子

当JA本所前の花壇が美しく彩られました！

6月6日、留寿都高校の生徒の皆さんに当JA本所前の花壇に約1,000株の花を植えていただき、本所の花壇を美しく彩っていただきました！

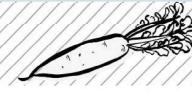
この取り組みは令和2年の日本農業新聞に、俱知安農業高校がコロナの影響で販売予定だった花の苗の売り先を失い活用を協議しているという記事を見た当JAが、同校に花の苗の購入と花壇造成の話を持ち掛け

けたのがきっかけに始まった取り組みです。令和4年からは管内の農業系高校にローテーションで花壇造成を依頼し実施しています。

【担当：高橋（洸）】



留寿都高校の皆さんありがとうございました！



J A ようつい役員OB会 第7回定期総会を開催しました！



6月14日、洞爺湖万世閣ホテルレイクサイドテラスにて、JAようつい役員OB会 第7回定期総会を開催しました。

当日は役員OB17名、当JA役職員を含め27名が出席し、総会では全ての議案が原案通り承認されました。

総会終了後に行われた交流会では、思い出話に花を咲かせ、久しぶりに顔を合わせることができた喜びを分かち合いました。

【担当：大鐘】



総会の様子



JA ようつい役員OB会の皆さん

J A ようついのホワイトアスパラが「あぐり王国NEXT」に出演しました！



6月15日、毎週土曜日に放送されているHBCテレビ「あぐり王国北海道NEXT」にJAようついのホワイトアスパラが紹介されました。

アスパラ生産組合喜茂別支部 支部長 行天雄也さん宅圃場にて、ホワイトアスパラの収穫などの撮影が行われました。



ホワイトアスパラ料理 写真提供:HBC

喜茂別町農村環境改善センターで行われたホワイトアスパラ料理を紹介するコーナーでは、司会を務める「TEAM NACS」のリーダー・森崎博之さん、HBCの森結有花アナウンサー、あぐりっこ隊もホワイトアスパラ料理を食べて「美味しい！！」と感動していました。

【担当：大鐘】



左から 森結有花アナ、あぐりっこ、森崎博之さん、行天雄也さん

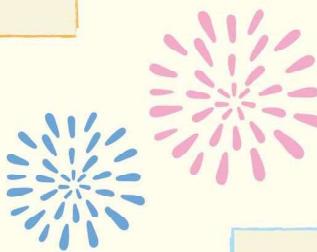
ほっと一息！掲示板

夏は汗をかくので。毎年言っていますが、ダイエット。
昔みたいに痩せないですね。代謝が悪くなりました。
(あふがんさん)

フロアのワックスがけ！！頑張るゅ～
(老猫シゲちゃん)

今年は、3回は羊蹄山登山したい。畠仕事していると
羊蹄山が呼んでいます。朝4時登山開始、9時下山。
10時から仕事というパターンです。こんなに近くに
全国から登山者が訪れる山があるので登らない手(足)はありません。(キャランドゥさん)

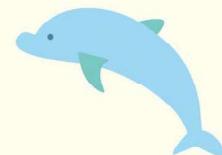
観葉植物(ヤシの木)を外に出して、水をかけて
あげたい。2階にあるので重くてさげるのが大変！
(なむなむさん)



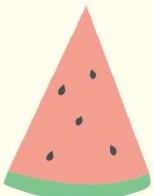
花火
(めめさん)

ルスツリゾートに行くことですかね。
(ヤギさん)

野球観戦！もちろんファイターズ
(マイカーはCX-5!さん)



暑さが吹き飛ぶほどの俳句をよむ。(うさぎTOかめさん)



すいか割り
(ミサキングさん)

草1つない畠にする。ほぼムリゲー(笑)
(ウゴウゴルーガ世代さん)

旅行。キャンプもいいかな。
(りすまるさん)

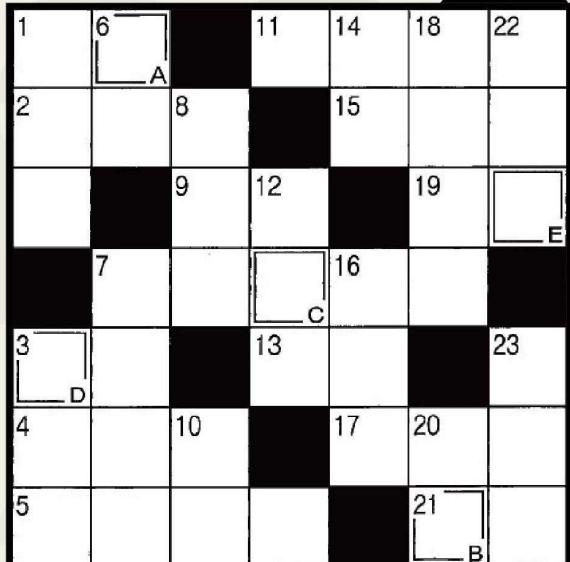
メロン、スイカ 一玉まるかじり
(食いしん坊さん)



次回のテーマは『休日の過ごし方』

暑い日が続いているが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。お家でゆっくり過ごしたり、海やキャンプなど外出するのもいいですね。お出かけの際は、水分をしっかりと取り熱中症には気をつけてくださいね。たくさんのご応募お待ちしています！

パズル! 頭の体操



解答は次号に掲載します!

先月号の答えは ナガグツ

6月号は19名の応募があり、当選者はめめさん（黒松内町）、匿名希望さん（留寿都村）、老猫シゲちゃん（京極町）の3名です。ご応募頂き、ありがとうございました。

【応募方法】

応募用紙にご記入の上FAX、またははがきに必要事項を記載し送付いただくか、広報誌「ようてい」応募フォームよりご応募ください。

はがき：〒044-0011 倶知安町南1条東2丁目
JAようてい 管理本部企画経営課 行

FAX：(0136) 21-2321

応募フォーム：

https://form.ja-group.or.jp/ja-youtei/youtei_kouhou



QRコード

キリトリ線



毎月3名の方に、2,000円分の農協全国商品券をプレゼント！（農協全国商品券は株JAコープやうてい等でご利用できます。）

【記入項目】

- ①パズルの答え
- ②〒・住所
- ③氏名
- ④ペンネーム
- ⑤JAようていとの関係（正組合員・准組合員・その他）
- ⑥本号で好きな記事・ページ
- ⑦広報誌の感想・農協への意見
- ⑧ほっと一息！掲示板

【締切】令和6年7月23日火

JAようてい広報誌

パズル! 頭の体操
ほっと一息! 掲示板

応募用紙

FAX: (0136) 21-2321

JAようてい
管理本部企画経営課 行

締切

令和6年7月23日火

①パズルの答え

②住所 〒 -

③氏名

④ペンネーム

⑤ようてい農協との関係（いずれかに○を） 正組合員・准組合員・その他

⑥本号の好きな記事・ページ

⑦コメント（広報誌の感想・農協への意見など）

⑧ほっと一息！掲示板「休日の過ごし方」

タテ
のカギ

ヨコ
のカギ



JAようつい広報誌 no.326

編集発行/ようつい農業協同組合 管理本部 企画経営課

☎0136-21-2311 印刷/トリムシステム